

令和8年度前学期 社会人公開授業

科目名	フューチャーセンター入門
開設学校名	岐阜大学
講師	地域連携推進本部地域協学センター 益川 浩一（ますかわ こういち） 教授 ほか
初回予定日	2026年4月13日（月）
授業時間	毎週月曜日 5時限目 16時30分～18時00分（全16回）
主会場	岐阜大学柳戸キャンパス 全学共通教育講義棟 1C教室
聴講方法	対面授業
科目内容	<p>この授業では、実践・グループワークを通して自発的な学びにより、自分たちで多様な人たちが集まる「対話の場」を作り上げることを目指す。</p> <p>フューチャーセンターとは、多様な人たちが集まり複雑化したテーマ(課題)について、「未来志向」「未来の価値の創造」といった視点から議論する「対話の場」のことを指す。</p> <p>授業は、座学とあわせてグループワーク（実践）を軸とした講義形式です。</p> <p>まず、フューチャーセンターに関する基本的な知識や手法、事例を学び基礎的な素養を習得し、多様な人たちが集う対話の場を実践（企画立案から実施）する。そして、地域など身近にある課題の抽出や解決に向けたフューチャーセンターの活用方法や有効性について理解を深め、地域を志向するための実践的な能力を身につける。</p>
注意事項	<p>講義内容(フューチャーセンターへの参加、企画実施)によっては学外で行うことがある。</p> <p>月曜日の5限を基本とするがフューチャーセンターへの参加や企画実施に応じて変則的に開講することもあるので、授業参加後に先生に確認してください。</p> <p>【参考文献】フューチャーセンターをつくろう 野村恭彦 プレジデント社 2012</p> <p>学年暦より7月23日（木）は本講義があります。</p>

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	4月13日	ガイダンス・フューチャーセンター（FC）とは／アイスブレイクをやってみよう
第2回	4月20日	ファシリテーションとは／ファシリテーターをやってみよう
第3回	4月27日	KJ法とは／KJ法を使ってフューチャーセンターをやってみよう
第4回	5月11日	フューチャーセンターの企画の立て方
第5回	5月18日	実際のフューチャーセンター（大学・地域協学センター等主催）への参加（日程は講義で提示する）
第6回	5月25日	フューチャーセンター（1回目）の企画／課題・テーマの検討
第7回	6月1日	フューチャーセンター（1回目）の企画／対話の内容の検討
第8回	6月8日	フューチャーセンター（1回目）の企画／当日の流れの検討
第9回	6月15日	1回目フューチャーセンターの実施
第10回	6月22日	フューチャーセンターの振り返り
第11回	6月29日	フューチャーセンター（2回目）の企画／課題・テーマの検討
第12回	7月6日	フューチャーセンター（2回目）の企画／対話の内容の検討
第13回	7月13日	フューチャーセンター（2回目）の企画／当日の流れの検討
第14回	7月23日(木)	2回目フューチャーセンターの実施
第15回	7月27日	フューチャーセンターの振り返り・発表準備
第16回	8月3日	活動発表